



おおみや

富士宮市立大宮小学校 学校だより
学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗
平成 30 年度 2 月号



ゆうめい な あかおに たが りかい あ ころ
あの有名な「泣いた赤鬼」～互いに理解し合う心～
校長 輿水まゆみ

…とある山の中に、一人の赤鬼が住んでいました。赤鬼はずっと人間と仲良くなりたいと思っていたので、「心のやさしい鬼のうちです。どなたでもおいでください。おいしいお菓子がございます。お茶も沸かしてございます」という立て札を書き、家の前に立てておきました。しかし、人間たちは疑い、誰一人として赤鬼の家に遊びに来ることはなかったのです。赤鬼は非常に悲しみ、信用してもらえないことを悔しがり、しまいには腹を立て、せつかく立てた立て札を引き抜いてしまいました。

一人悲しみに暮れていた頃、友達の青鬼が赤鬼の元を訪れ、赤鬼の話聞いた青鬼があることを提案します。それは、「青鬼が人間の村へ出かけて大暴れをする。そこへ赤鬼が出てきて、青鬼をこらしめる。そうすれば人間たちにも赤鬼がやさしい鬼だということがわかるだろう」という策でした。それでは青鬼に申し訳ないと思う赤鬼でしたが、青鬼は強引に赤鬼を連れ、人間たちが住む村へと向かうのでした。そしてついにはその作戦は実行されました。青鬼が村の子供たちを襲い、赤鬼が懸命に防ぎ助けたのです…。やがて、作戦は成功し、おかげで赤鬼は人間と仲良くなり、村人たちは赤鬼の家に遊びに来るようになりました。人間の友達ができた赤鬼は毎日毎日遊び続け、充実した毎日を送ることができたのです。

しばらくして、赤鬼には一つ気になることがありました。それは、親友である青鬼があれから一度も遊びに来ないことでありました。そこで、「今、村人と仲良く暮らせているのは青鬼のおかげ」と思っている赤鬼は近況報告もかねて青鬼の家を訪ねることにしました。しかし、青鬼の家の戸は固く締まっていて、誰もいない家の戸には、貼り紙が貼ってありました。「赤鬼くん、人間たちと仲良くして、楽しく暮らしてください。もし、ぼくが、このまま君と付き合っていると、君も悪い鬼だと思われるかもしれません。それで、ぼくは、旅に出るけれども、いつまでも君を忘れません。さようなら、体を大事にしてください。ぼくはどこまでも君の友達です。」という青鬼からの置き紙でした。



赤鬼は黙ってそれを2度も3度も読み上げ、涙を流しました、とき…。

子供が校長室を訪れて「○○ちゃんにこらまれた。」「○○ちゃんは、きっと、～に違いない。」など、友人との悩みを相談に来ることがあります。「もっとよく話し合ってみれば?」とか、「本当はどんな気持ちなのか、尋ねてみたの?」など、アドバイスをしてみますが、その後の関わり方を見てみると、子供は偉いなあと感心させられることもよくあります。

人は皆、過ちや失敗をするのですが、人の一番よいところは、「反省することや、相手を「許す」ことができる」ところにあるのだと子供の姿に教えられます。一方で、子供の話に耳を傾けているうちに、自らを反省することもよくあります。

そんなとき、必ず思い出すのが「泣いた赤鬼」のお話です。怖い人相の赤鬼は「悪いやつ」にちがいないと決めつけて、近寄らない村人も気の毒ですし、赤鬼の役に立ちたいと思って行動した青鬼には、互いにわかり合うためのよい手立ては他にもっとなかったのかと尋ねてみたい衝動に駆られます。

私たちは、友達も家族も、「互いにわかり合うため」に、いろいろな工夫をしなければなりません。親しき仲にも「ありがとう」や「大切に思っているよ」など、理解し合うために、プラスワンの「一言」が大事ではないでしょうか。そのために、私たち地域・保護者・学校は一つになって、互いを理解し合うためのスキルを教えなければならないのです。……………赤鬼の涙から学ぶことが多いものです。



○**箏と尺八の音色に親しむ会（6年生）**
 ～地域の専門家に教えていただく講座～

6年生は、尺八指導者近藤雅弘様とお箏指導者篠原千穂様にお越しいただき、箏と尺八の音色を聞く体験授業を行いました。特に、尺八の演奏を生で聞くのは初めてであるという児童もいて和楽器の音色に聞き入っていました。また、箏の名前の由来や弾き方などの体験もさせていただき、簡単な筒のようなつくりの尺八からきれいな音色を出すことはとても難しいことが分かりましたが、日本の伝統的な楽器、邦楽の良さに気づく貴重な体験をすることができました。



○**大宮M0(エムゼロ)運動**



M0は、大宮っ子・万引きゼロ運動の略称です。今年度も、定期的に重点活動を行っております。12月初旬には本校昇降口で呼び掛け運動をおこない、1月にはイオンリテールにて街頭パトロールを実施しました。5年生の代表児童の活動が、富士宮の万引をなくすことにつながって欲しいと願っています。

○**二中校区成人式**

二中校区成人式が市民文化会館小ホールで行われました。成人者がスーツや和服に身を包み須藤市長様の「我々誰にでも平等に24時間が与えられている」という祝辞をはじめ各行政区域長様、小中学校の恩師など来賓の皆様からお祝いのお言葉をいただき成人を祝っていただきました。成人の代表の方の言葉が大変すばらしく、自分の言葉で「成人の誓い」をしてくださいました。大宮小の児童の迎える未来の立派な姿を見せていただくことができました。



○**仲良し交流会**

貴船小を会場に、市内特別支援学級の仲良し交流会に参加しました。詩の群読や楽器演奏、レクリエーションを行いました。詩の群読と楽器演奏はこれまで練習してきたことを十分に発揮して大変立派に発表をしていくことができました。徒歩での行き帰りもマナーよく歩いて往復することができました。



○**フェンス完成間近**

12月から行ってきました投てき板や老朽化したブロック塀をフェンスに替える工事が進みました。投てき板の跡はきれいになりました。また、現在、ブロック塀がフェンスに替わって来ている間に、御不便をおかけしましたが、今までより安全に通行ができるようになります。



● とうとく 道徳コーナー



こんげつ ねんせい どうとく じゆぎょう しょうかい
今月は、6年生の道徳の授業を紹介します。

こんかい どうとく しりょう どうとく どうとく
今回の道徳資料は「ロレンゾの友達」です。アンドレ、サバイユ、ニコライの3人の所に旧友のロレンゾから6年ぶりに再会したいという手紙が届きました。しかし、ロレンゾには働いていた会社の金を持ち逃げした容疑がかけられています。3人は、ロレンゾに会ったら、逃げるための手助けをするのか、自首することをすすめるのか悩みます。3人になりきって考えることで、本当の友達とはどんな存在なのか考えました。

ほんとう ともだち ほんとう
本当の友達とはどんな存在だろうか。

ほんとう ともだち あいて きも かんけい おも
本当の友達は、相手の気持ちを楽しんであげられる関係だと思ひます。
3人の立場だったら、無理に自首をすすめないと思ひます。



ほんとう ともだち たが しんらい あ わる わる よ
本当の友達とは、お互いに信頼し合って悪いことは悪い、良いことは良いとはっきり言い合える存在だと思ひます。



ほんとう ともだち たが ただ みち あゆ ささ あ
本当の友達とは、お互いに正しい道を歩めるように支え合える仲だと思ひます。



こども じぶん じぶん たちば はな あ じぶん いま せいかつ ふ
子供たちは、自分だったらどうするか立場をはっきりさせて話し合いました。自分の今までの生活を振り返りながら、自分は友達のために何ができるのか真剣に考えていました。周りの友達とどんな関係築いているか見つめ直す機会となりました。



にほん だいひょう じどうしゃ そうぎょうしゃ ほんたそういちろう そうりつき いっしょ しごと
日本を代表する自動車メーカー「ホンダ」の創業者である本田宗一郎さんは、創立期から一緒に仕事をしてきた、のちに副社長となる藤沢武夫さんについてこう話しています。

せかい よんじゅうごおくとうじ にんげん つ あ ふじさわ ぼく で あ
「世界には四十五億当時も人間がいるが、みんなと付き合うわけにはいかない。藤沢と僕の出会いはその代表みたいなもので、藤沢はいわば四十五億の代表ですから。」



ゆうじょう にんげんかんじょう なか もっと せんれん じゆんずい うつく ひと おも
「友情は、人間感情の中で最も洗練された、そして純粋な美しいものの一つだと思ひます。
友情を交わす友人のいることは、その人の人生にとって非常に大きなプラスである。」